

ANA、中南米へのコードシェアを拡充

ANA はアビアンカ航空とコードシェアを新規に開始いたします。2015 年 10 月 25 日(搭乗分)より、日本から米国および英国経由でコロンビア、エルサルバドル、グアテマラ、ホンジュラスの4カ国に、ANA 便名で渡航することが可能となります。アビアンカ航空は 2012 年にスターアライアンスへ加盟し※、航空機を約 150 機有するラテンアメリカを代表する航空会社です。

※両社のマイレージ会員は継続して、マイレージの積算と特典の利用が相互に可能です。

※スルーチェックイン、スルーバゲージも出発時の空港において継続してご利用いただけます。

更に、太平洋路線における共同事業(JV)のパートナーであるユナイテッド航空とのコードシェアも拡大いたします。10 月 25 日(搭乗分)より、新たにヒューストン経由での日本＝サンティアゴ(チリ)のフライトにおいても、ANA 便名でご利用いただけます。

中南米へのネットワークについては、従来から行っているユナイテッド航空および TAM 航空とのコードシェアに加え、今回の拡充によりお客様により多くの選択肢を提供し、利便性の向上を目指してまいります。

【アビアンカ航空運航による ANA 便名の対象路線】(新規)

国名	路線	
コロンビア	ニューヨーク＝ボゴタ	ワシントン＝ボゴタ
	ロサンゼルス＝ボゴタ	ロンドン＝ボゴタ
	ニューヨーク＝メデジン	
エルサルバドル	ニューヨーク＝サンサルバドル	ワシントン＝サンサルバドル
	ロサンゼルス＝サンサルバドル	シカゴ＝サンサルバドル
	サンフランシスコ＝サンサルバドル	
グアテマラ	ロサンゼルス＝グアテマラシティ	
ホンジュラス	ニューヨーク＝サン・ペドロ・スーラ	

【ユナイテッド航空による ANA 便名の対象路線】(対象拡大)

国名	路線
チリ	ヒューストン＝サンティアゴ

※政府認可申請中

アビアンカ航空について

ボゴダ(コロンビア)、サンサルバドル(エルサルバドル)等に複数のハブ空港を有するラテンアメリカを代表する航空会社。152 機の機材を保有し、米州と欧州の 25 カ国、100 カ所以上に就航。2013 年の旅客数は 2,460 万人。マイレージプログラム「LifeMiles」の会員数は 500 万人以上。スターアライアンスには 2012 年 6 月に加盟。

以上